



酒卸問屋 (株)佐々木



“変わらない” “変わり続けた” 100年



地域とともに100年



当社は1916年、新宿区角筈に酒類小売業として創業しました。その後、高田馬場に移転して創業101年になります。

新宿と池袋という大繁華街を市場とし、当社は飲食店様を中心とした業務用酒類販売店として成長してまいりました。この間、さまざまな荒波もあり、多くの同業者が淘汰されていく中で、当社が今日あるのは、お客様ならびに地域の皆さまとの強いつながりのお陰と考えております。





圧倒的な品揃え

佐々木の強みは、日本酒・ワイン・焼酎・ウイスキーなど幅広く、3万点を超える豊富な品揃えがあるところです。

そのため、レアなニーズを持ったお客様の要望にも、即座に対応することができます。こだわりの逸品、ここだけでしか入手できない商品をより安く、お届けするのが当社の使命と考えております。

そして商品は常に、最高のポテンシャルを引き出せるよう品質管理にこだわっています。

本社に隣接した店舗は「お酒のプロが見に来る店」として、飲食店の方からも高い評価を頂戴しています。またお酒だけでなく食品も豊富にあり、震災時は万全な備えで地域のサポートを行います。





消費者と産地の絆

仲卸業者は単なる中間流通業ではありません。生産者の顔も消費者の顔も見ることができる特別な立場にあると考えます。

また当社では、新潟県の老舗蔵元・(株)越後鶴亀を関連企業に加え展開しています。

造り手にも消費者の気持ちを掴んでもらい、消費者にも造り手の熱意を感じてもらうため、蔵元を招いての試飲会なども積極的に開催しています。





日々、新しい挑戦を

常に時代と人は変化を続けています。流通業は自ら生産計画を立てて商売できるわけではなく、変化の中で立ち位置を考えていかなければなりません。

当社はこれまで、飲食店向け販路の形成、自販機のオペレーション、試飲会による交流、独自商品の開発、ECサイト構築など、他の卸がやらないような試みを行っていきます。

佐々木が求める人材は「変わることでできる人」です。過去どうだったとか、自分なりのこだわりとか、人それぞれの事情はあると思います。しかし、変わっていくこと恐れていては、成長はありません。

「変わることは恥ではない」——当社ではこの言葉を軸に、社員の教育を実践しています。





ひとりひとりが佐々木を担う

当社の若手社員の多くはセールスドライバーとして配送業務に携わりながら、メニューの提案、新商品の案内、販促品の手配、ケータリングなど、様々な法人サポートを行えるような人材に成長していきます。

仕事をしている時はひとりひとりが佐々木の代表です。自らの個性と、佐々木の強みとを併せて、お客様が進んで取引したいと思ってくれるような関係づくりに日々、努めています。





社長挨拶

私は初代から数えて、四代目の代表となります。1991(平成3)年より、(株)佐々木の経営を担わせていただいております。

私が就任したあとも、ネット通販やコンビニエンスストアの台頭、酒類販売の完全自由化など、酒類流通業を巡っては厳しい風が吹きすさびました。価格や品揃え、取引条件、配送サービスの工夫だけで乗り切れる時代ではなくなってきたと感じております。よって、常に付加価値とは何かを考え、実践していく必要があります。

卸には、安定的に商品を生供給する責任があります。その社会的機能を変えることなく、全うしていくためには、自らが変わっていく姿勢も大切であると信じています。

株式会社 佐々木
代表取締役社長 佐々木 実





(株)佐々木 会社概要

- 会社名株式会社 佐々木
- 代表取締役社長 佐々木 実
- 本店所在地 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-3-11
- 創業 1916年(大正5年)
- 資本金3,000万円
- 従業員数 80人(2017年2月1日現在)
- 事業内容 清酒・ビール類・ウイスキー・焼酎・ワイン・その他
雑酒の販売、食糧品・米穀・飲料水・壺缶詰・その他の食材・
雑貨の卸・小売、たばこの小売、自動販売機によるオペレー
ション、不動産賃貸
- 店舗(佐々木酒店)
 - 住所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-4-22
 - 電話番号 03-3209-3133
 - FAX番号 03-3208-6217
 - E-mail webcs@sake-sasaki.co.jp
 - 営業時間 月曜日～土曜日 10:00～19:00
 - 休業日 日曜日・祝日・年末年始